

令和元年度

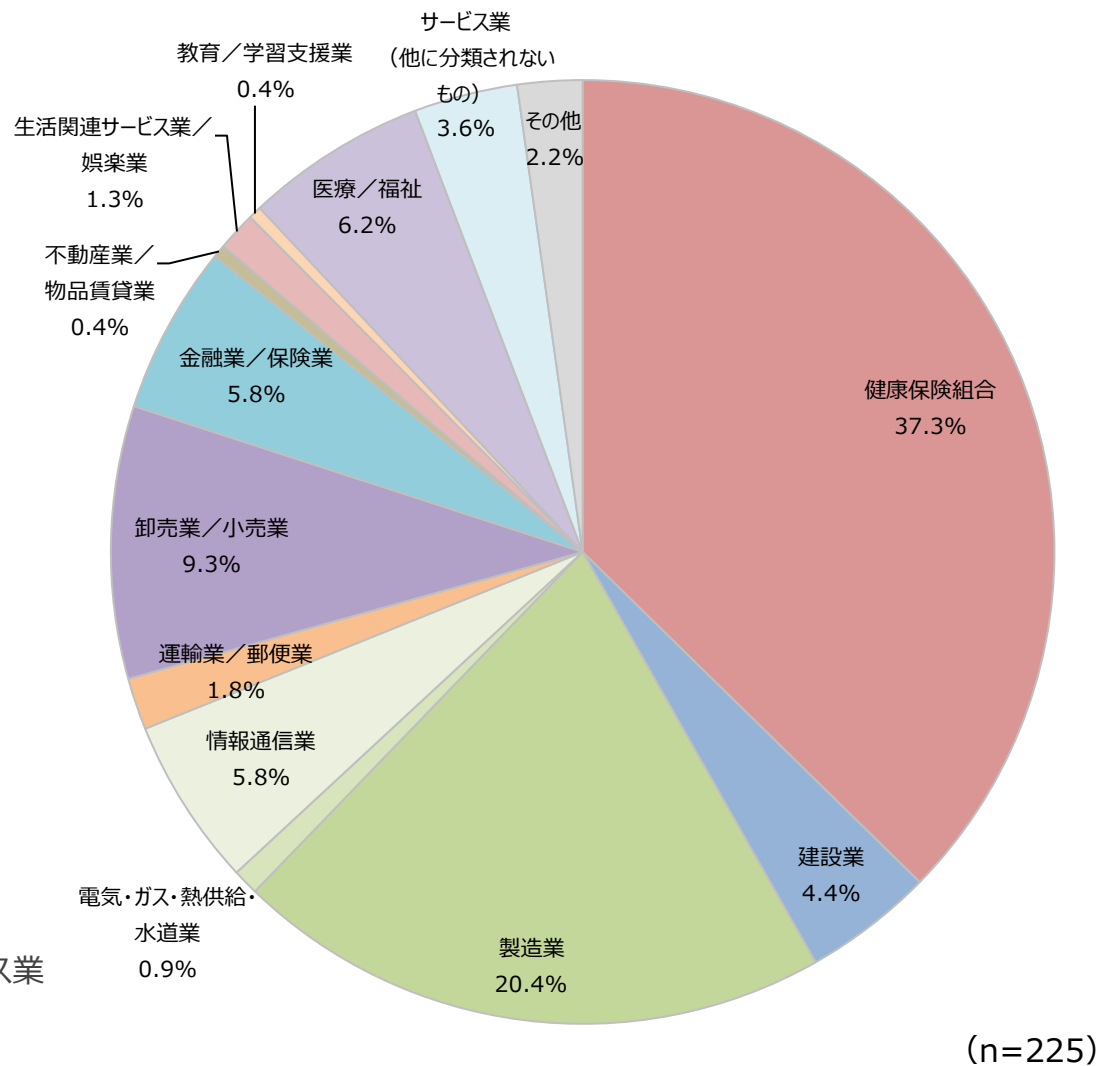
**がん検診受診率の現状調査、
がん検診推進の取組み、
及び がん患者の就労支援の
実態調査結果報告**



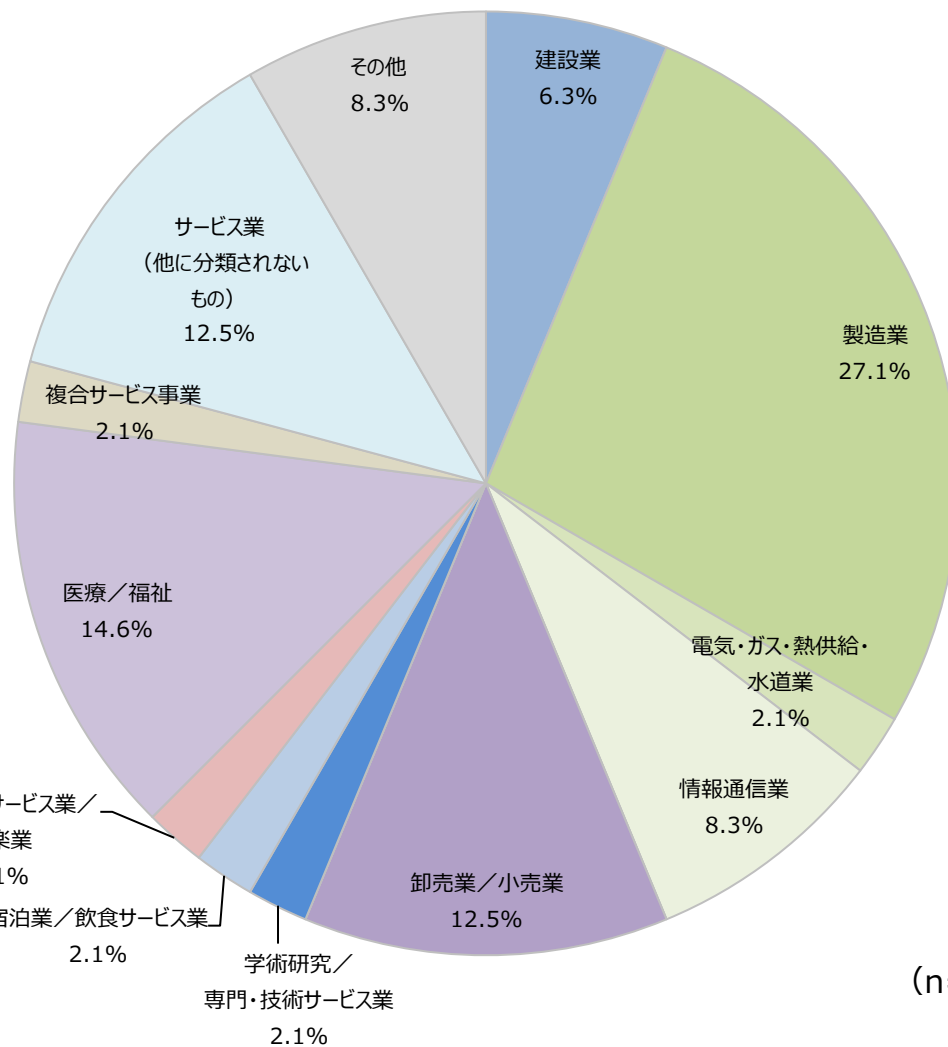
調査概要

- 調査対象 『がん対策推進企業アクション』 推進パートナー企業・団体
3,263社・団体（2019年12月25日現在）
- 調査地域 全国
- 調査方法 インターネットリサーチ
- 調査時期 2019年12月25日（水）～2020年2月1日（金）
- 有効回答数： 380社
 - ・ 従業員301名以上 225社
 - ・ 従業員101～300名 48社
 - ・ 従業員100名以下 107社※健康保険組合は「従業員301名以上」として分類

業種別割合（従業員301名以上）



業種別割合（従業員101名～300名）

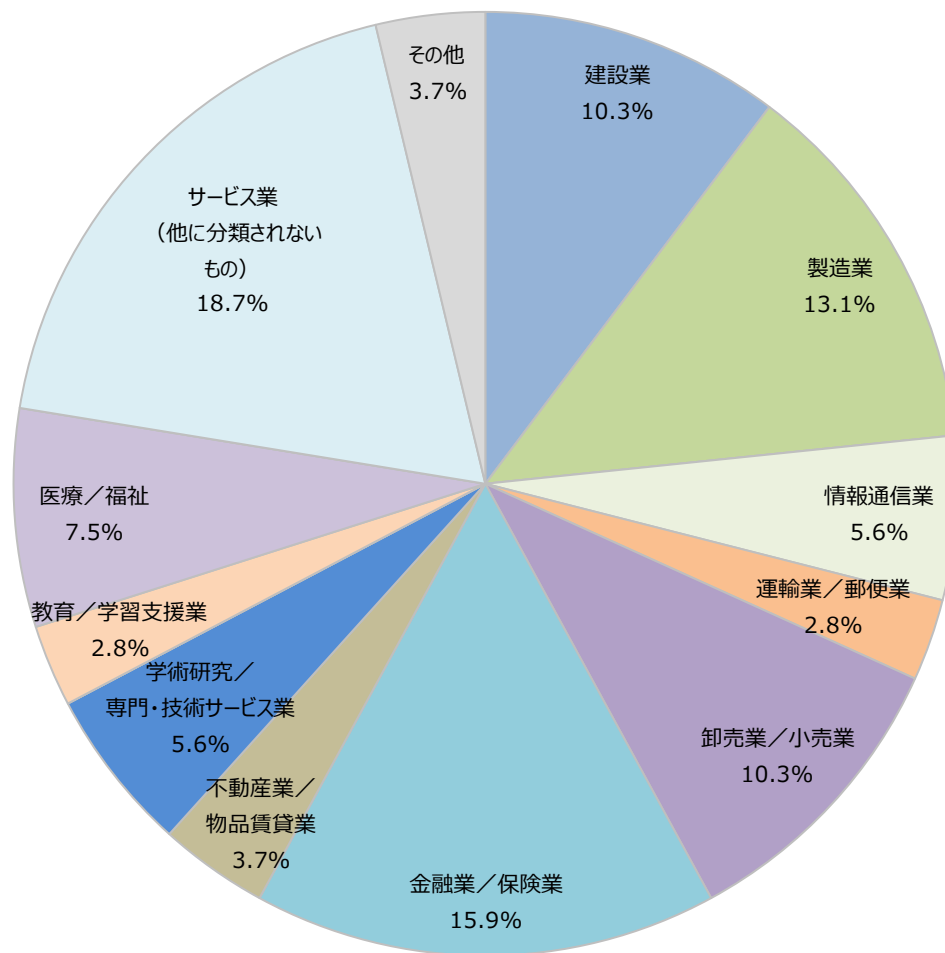


(n=48)

<0%の業種>

- ・健康保険組合
- ・農業／林業
- ・漁業
- ・鉱業／採石業／砂利採取業
- ・運輸業／郵便業
- ・金融業／保険業
- ・不動産業／物品賃貸業
- ・教育／学習支援業
- ・公務（他に分類されるものを除く）

業種別割合（従業員100名以下）



<0%の業種>

- ・健康保険組合
- ・農業/林業
- ・漁業
- ・鉱業/採石業/砂利採取業
- ・電気・ガス・熱供給・水道業
- ・宿泊業/飲食サービス業
- ・生活関連サービス業/娯楽業
- ・複合サービス事業
- ・公務（他に分類されるものを除く）

(n=107)



がん検診の受診状況について

【胃がん】 がん検診の検査項目

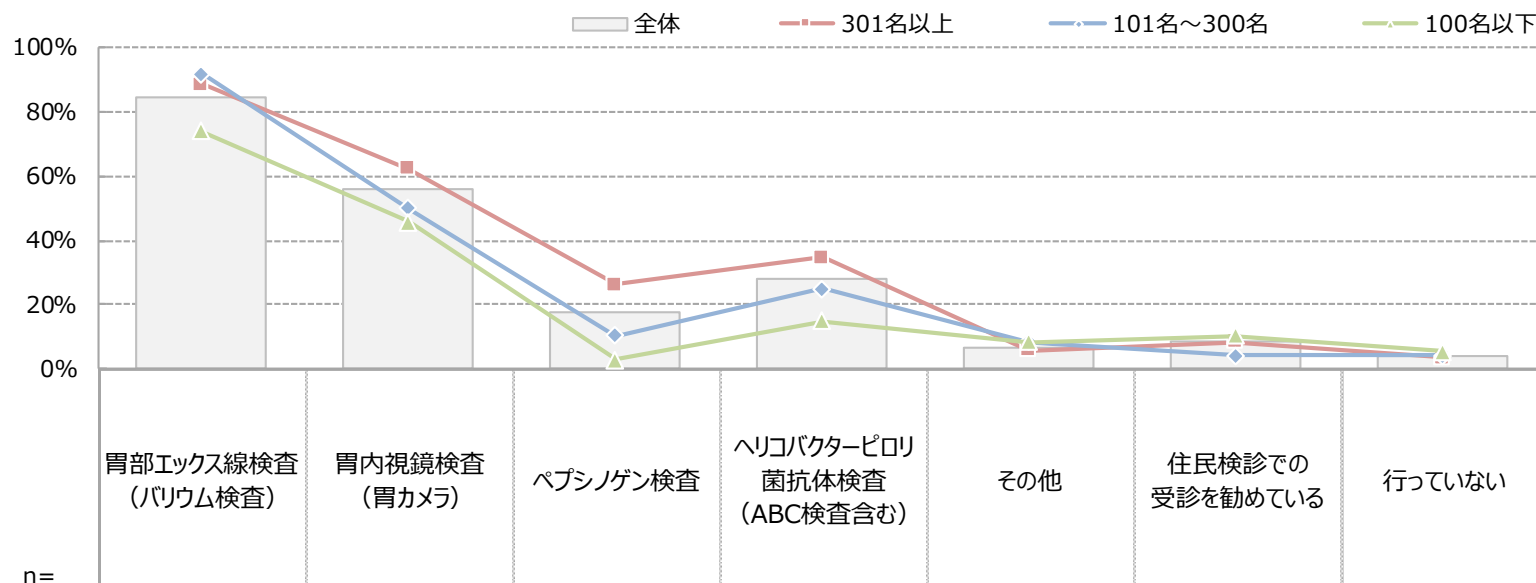
- 「301名以上」は「胃内視鏡検査（胃カメラ）」(62%)、「ヘリコバクターピロリ菌抗体検査（ABC検査含む）」(35%)がやや高い。
- 「101名～300名」は「胃部エックス線検査（バリウム検査）」(92%)がやや高い。

Q2 貴社・貴団体のがん検診の検査項目について、行っているものを選んでください。(いくつでも)

MA

※全体ベース

(回答医師割合)



n=30以上の場合

[比率の差]

- 全体+10ポイント
- 全体+ 5ポイント
- 全体 - 5ポイント
- 全体 -10ポイント

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	84.7	56.1	17.6
	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	84.7	56.1	17.6
	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	84.7	56.1	17.6
	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	84.7	56.1	17.6
	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	84.7	56.1	17.6
	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	84.7	56.1	17.6
	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	84.7	56.1	17.6
	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	84.7	56.1	17.6
	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	84.7	56.1	17.6
	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	84.7	56.1	17.6
	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	84.7	56.1	17.6
	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	84.7	56.1	17.6
	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	84.7	56.1	17.6
	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	84.7	56.1	17.6
	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	84.7	56.1	17.6
	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	84.7	56.1	17.6
	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	84.7	56.1	17.6
	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	84.7	56.1	17.6
	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	84.7	56.1	17.6
	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	84.7	56.1	17.6
	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	84.7	56.1	17.6
	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	84.7	56.1	17.6
	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	84.7	56.1	17.6
	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	84.7	56.1	17.6
	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	84.7	56.1	17.6
	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	84.7	56.1	17.6
	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	84.7	56.1	17.6
	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	84.7	56.1	17.6
	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	84.7	56.1	17.6
	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	84.7	56.1	17.6
	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	84.7	56.1	17.6
	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8

		全体	(380)	84.7	56.1	17.6	27.9	6.8	8.4	4.2
従業員数	301名以上	(225)	88.4	62.2	26.2	34.7	5.8	8.4	3.6	
	101名～300名	(48)	91.7	50.0	10.4	25.0	8.3	4.2	4.2	
	100名以下	(107)	73.8	45.8	2.8	15.0	8.4	10.3	5.6	

【肺がん】 がん検診の検査項目

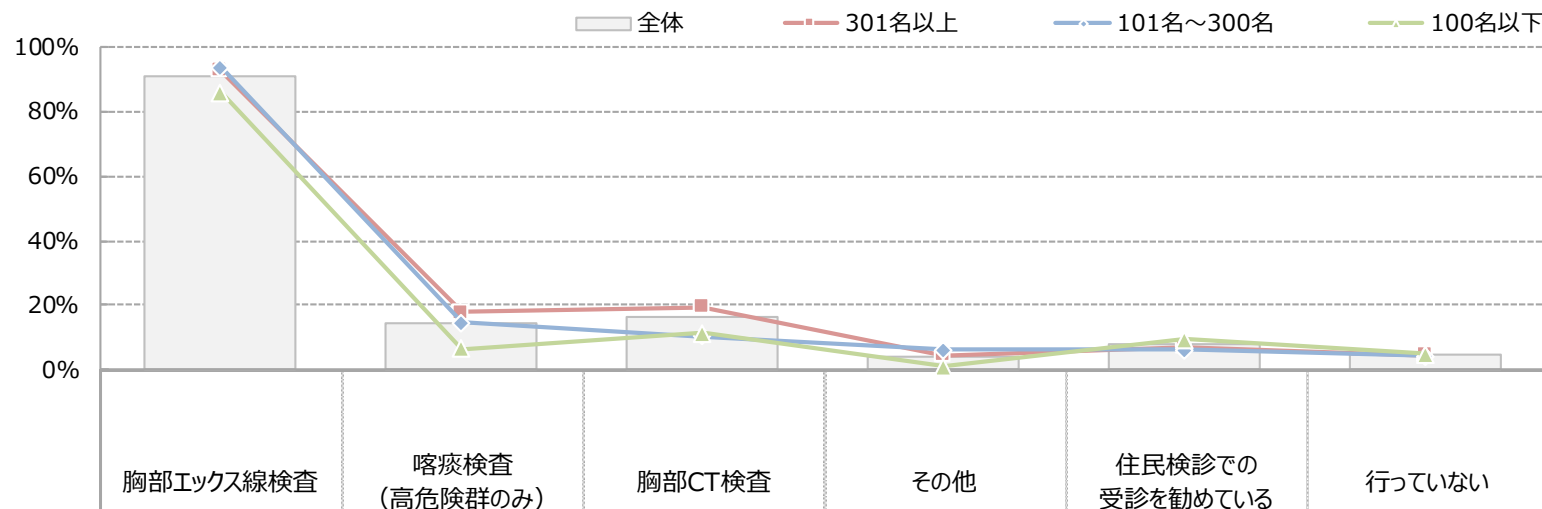
- 「100名以下」で「喀痰検査」(6.5%) の低さが目立つが、全体的な傾向に大きな差はないと言える。

Q3 貴社・貴団体のがん検診の検査項目について、行っているものを選んでください。(いくつでも)

MA

※全体ベース

(回答医師割合)



n=30以上の場合

[比率の差]

- 全体+10ポイント
- 全体+ 5ポイント
- 全体 - 5ポイント
- 全体 -10ポイント

n=								
従業員数	全体	(380)	91.1	14.2	16.1	3.7	7.6	4.5
	301名以上	(225)	92.9	17.8	19.6	4.4	7.1	4.4
	101名～300名	(48)	93.8	14.6	10.4	6.3	6.3	4.2
	100名以下	(107)	86.0	6.5	11.2	0.9	9.3	4.7

【大腸がん】がん検診の検査項目

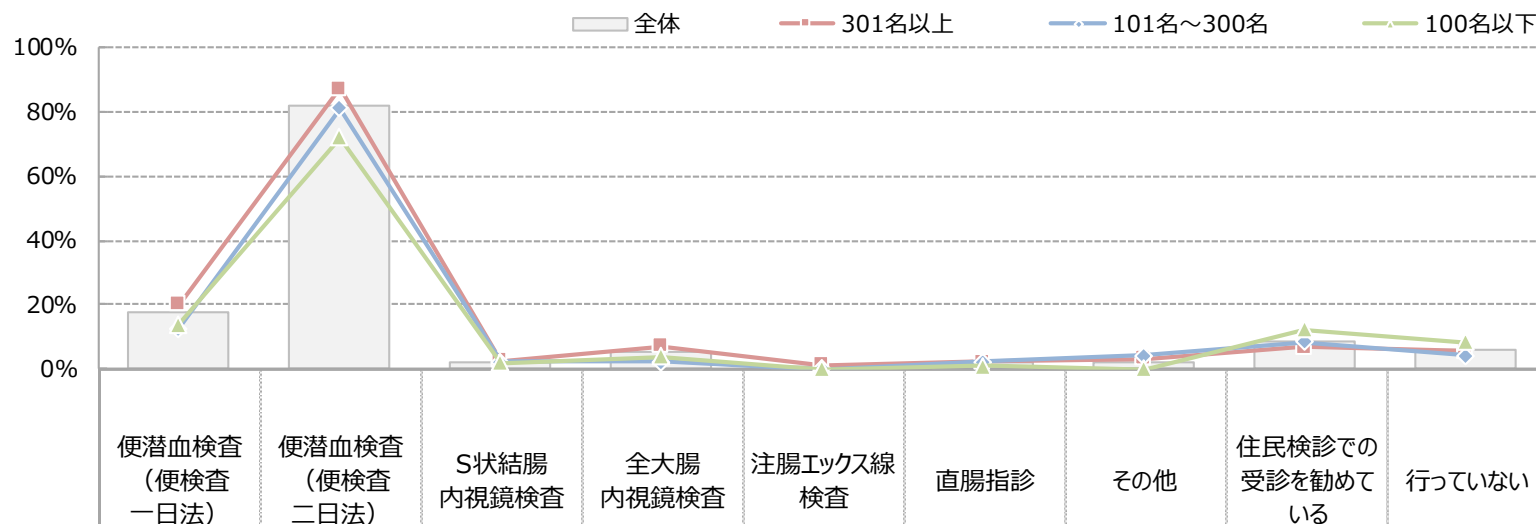
- 「便潜血検査（便検査 二日法）」で「301名以上」と「100名以下」の差が大きい、他は全体傾向と同水準。

Q4 貴社・貴団体のがん検診の検査項目について、行っているものを選んでください。(いくつでも)

MA

※全体ベース

(回答医師割合)



n=30以上の場合

[比率の差]

- 全体+10ポイント
- 全体+ 5ポイント
- 全体 - 5ポイント
- 全体 -10ポイント

n=		全体	301名以上	101名~300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	17.4	82.1	2.4
	301名以上	(225)	20.0	87.1	2.7
	101名~300名	(48)	12.5	81.3	2.1
	100名以下	(107)	14.0	72.0	1.9

【乳がん】がん検診の検査項目

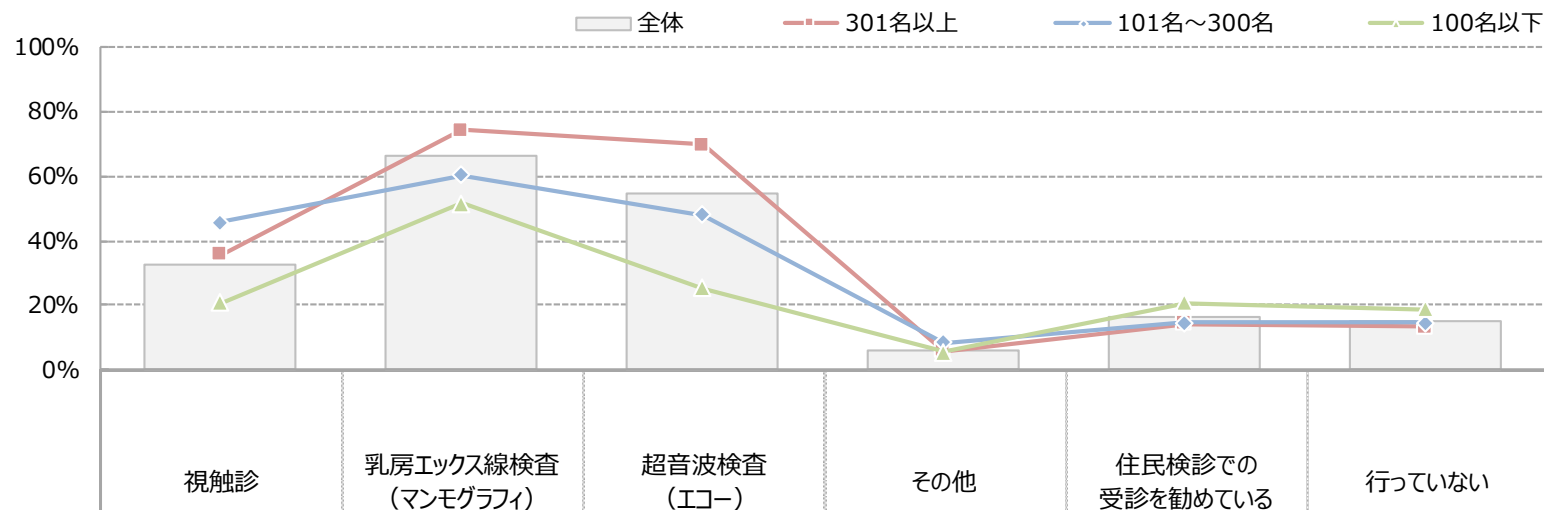
- 「超音波検査(エコー)」で従業員区分毎の差が大きい結果となった。
- 「101名～300名」は「視触診」の実施率が「301名以上」を上回った。

Q5 貴社・貴団体のがん検診の検査項目について、行っているものを選んでください。(いくつでも)

MA

※全体ベース

(回答医師割合)



n=30以上の場合

[比率の差]

- 全体+10ポイント
- 全体+ 5ポイント
- 全体 - 5ポイント
- 全体 -10ポイント

n=		全体	301名以上	101名～300名	100名以下
従業員数	全体	(380)	32.6	66.1	54.5
	301名以上	(225)	35.6	74.2	69.8
	101名～300名	(48)	45.8	60.4	47.9
	100名以下	(107)	20.6	51.4	25.2

【子宮頸がん】 がん検診の検査項目

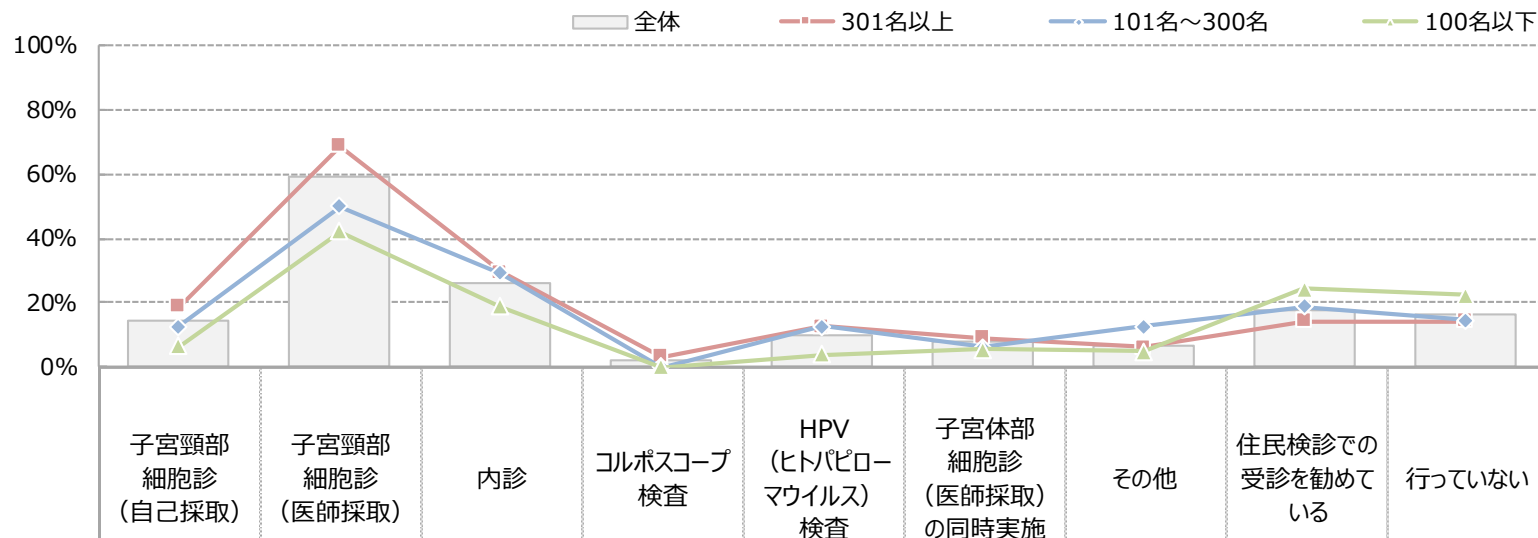
- 「301名以上」は「子宮頸部細胞診（医師採取）」(69%)がやや高い。
- 「100名以下」は「子宮頸部細胞診（医師採取）」(42%)、「内診」(19%)が低く、「住民検診での受診を勧めている」(24%)がやや高い。

Q6 貴社・貴団体のがん検診の検査項目について、行っているものを選んでください。(いくつでも)

MA

※全体ベース

(回答医師割合)



n=30以上の場合

[比率の差]

- 全体+10ポイント
- 全体+ 5ポイント
- 全体 - 5ポイント
- 全体 -10ポイント

n=

n=		全体	(380)	14.5	58.9	26.3	1.8	10.0	7.6	6.6	17.6	16.6
従業員数	301名以上	(225)	18.7	68.9	29.3	3.1	12.4	8.9	6.2	14.2	14.2	
	101名~300名	(48)	12.5	50.0	29.2	-	12.5	6.3	12.5	18.8	14.6	
	100名以下	(107)	6.5	42.1	18.7	-	3.7	5.6	4.7	24.3	22.4	

がん検診の頻度

- 胃がん、肺がん、大腸がん検診は9割近くの企業・団体において毎年実施されている。推奨間隔が2年となる、乳がん、子宮頸がん検診においても、多くの企業・団体が毎年実施している。

Q8 貴社・貴団体は何年に1度、がん検診を行っていますか。該当する項目を選んでください。

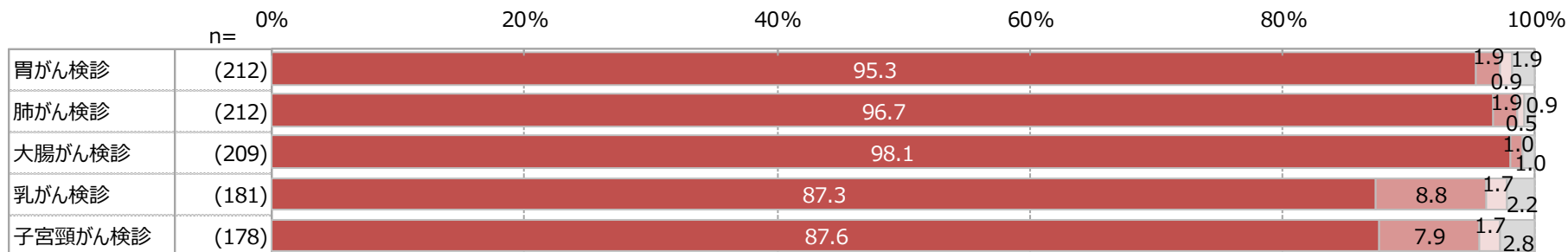
SA

※各がん検診の検査項目、いずれか実施ベース

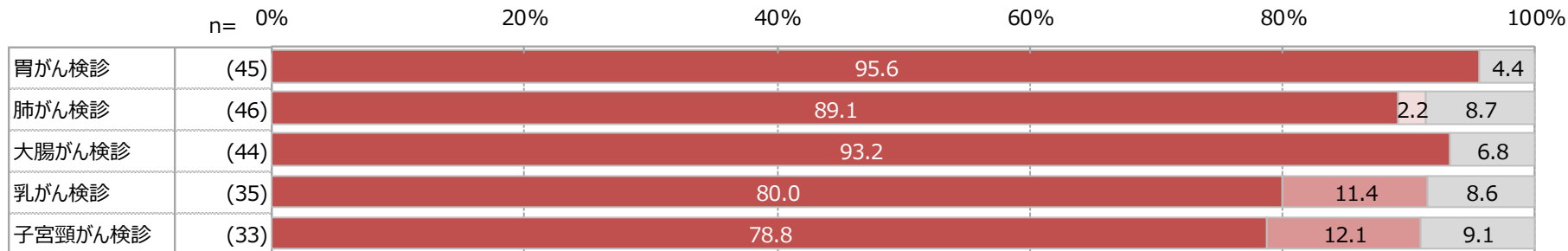
(回答医師割合)

■ 1年に1回 ■ 2年に1回 ■ 5年に1回 ■ その他

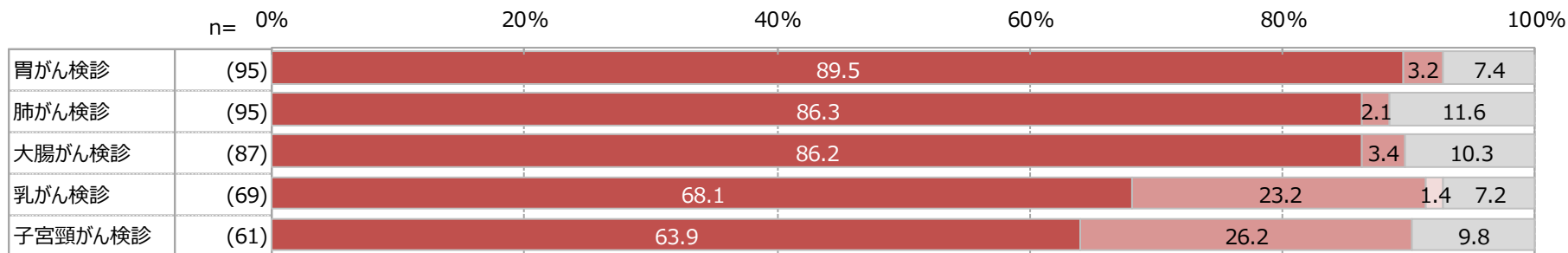
301名以上



101名〜300名



100名以下



がん検診受診率の把握

- 全体では「把握している」が72%だったが、「301名以上」では65%に留まった。

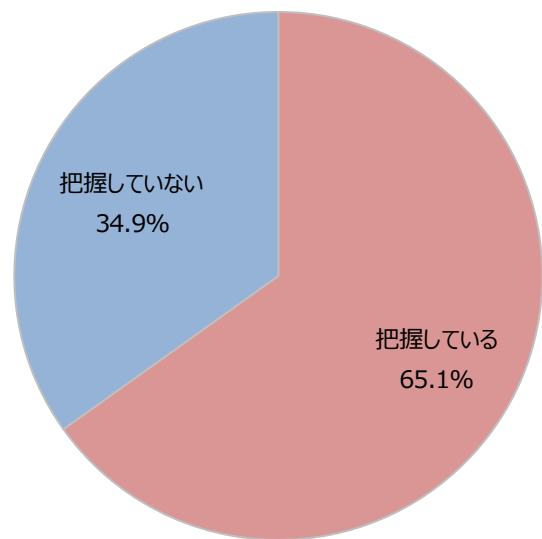
Q9 貴社・貴団体におけるがん検診受診率について、把握されていますか？

SA

※各がん検診の検査項目、いずれか実施ベース

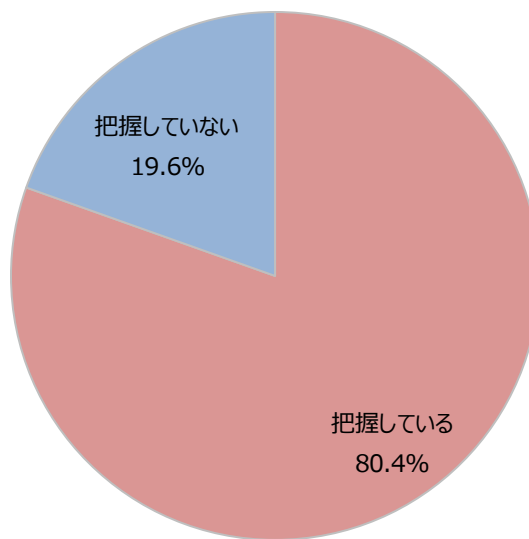
(回答医師割合)

301名以上



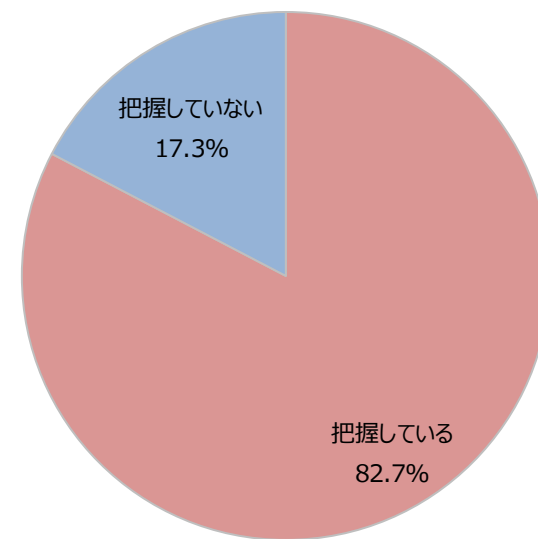
(n=218)

101名～300名



(n=46)

100名以下



(n=98)

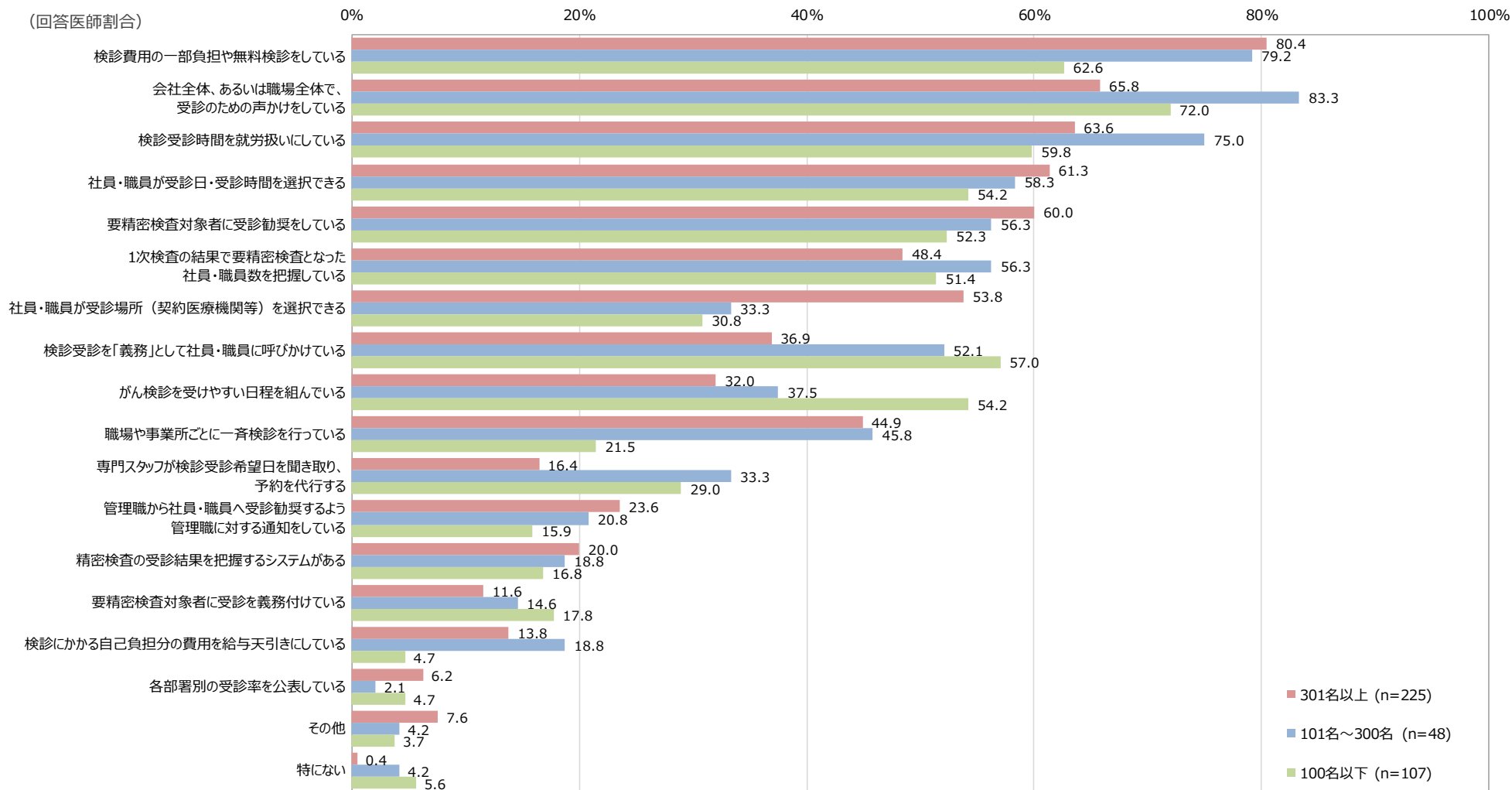
がん検診受診率向上のための施策

- 「301名以上」は「検診費用の一部負担や無料検診をしている」(80%)がやや高い。「101名～300名」は「会社全体、あるいは職場全体で、受診のための声かけをしている」(83%)、「検診受診時間を就労扱いにしている」(75%)が高い。「100名以下」は「検診費用の一部負担や無料検診をしている」(63%)が低く、「要精密検査対象者に受診勧奨をしている」(52%)がやや低い。

Q16 貴社・貴団体では、がん検診の受診率を高めるためにどのようなことを行っていますか？該当する項目を選んでください。（複数選択）

MA

※全体ベース



※「全体」のスコアで降順ソート

検診内容決定に関する女性の関わり

- 「女性特有のがんの検診内容」の決定について、多くの企業・団体において女性社員が関与している。

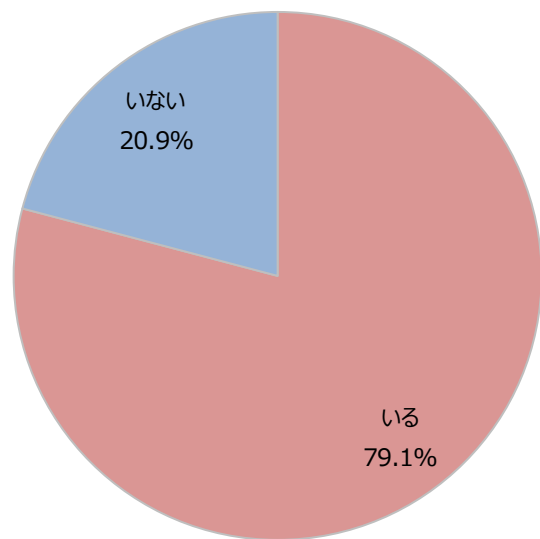
Q18 貴社・貴団体の「女性特有のがん（子宮頸がん・乳がん）」の検診制度についてお伺いします。検診内容を決定するお立場の方の中に、女性はいいますか。

SA

※全体ベース

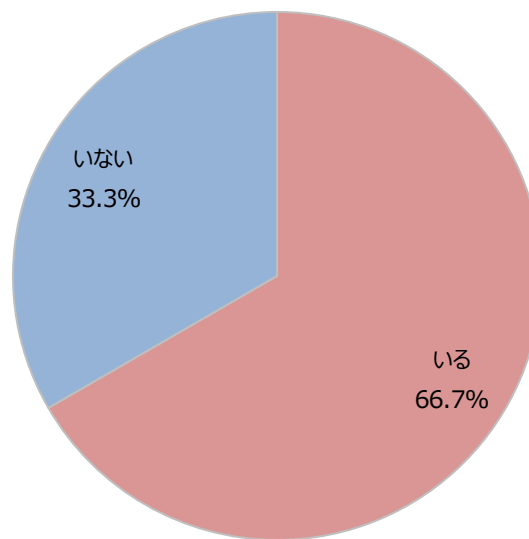
（回答医師割合）

301名以上



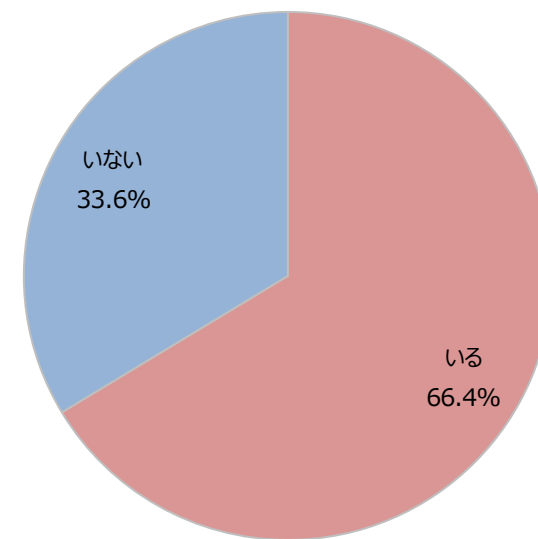
(n=225)

101名～300名



(n=48)

100名以下



(n=107)

女性特有のがん検診 必須/任意の分布

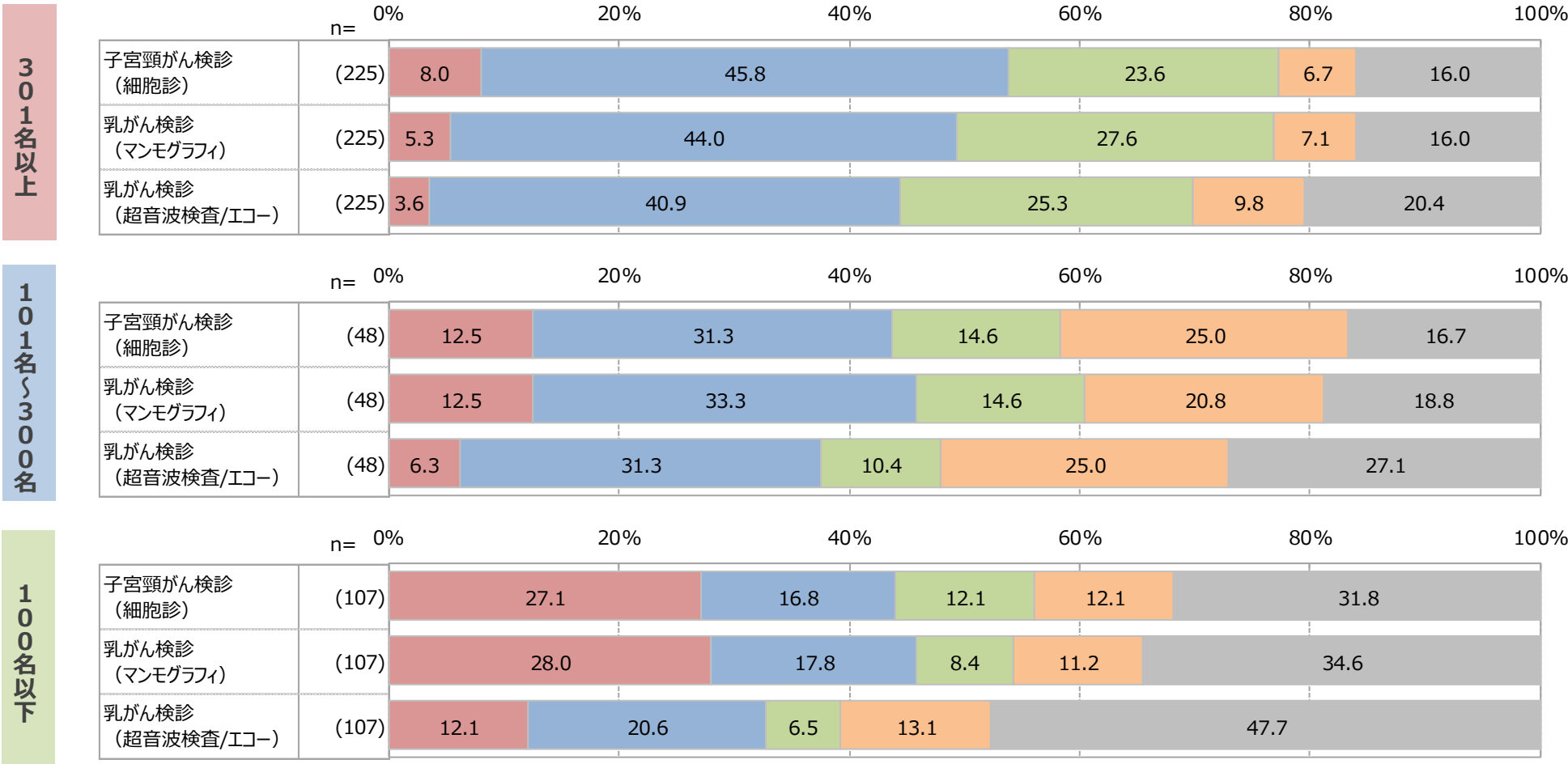
■ 「301名以上」では「オプション（無料）」、「101名～300名」では「オプション（全額被保険者負担）」、「100名以下」は「実施必須」がそれぞれ他の従業員区分に比べて高い傾向だった。

Q19 貴社・貴団体における下記実施内容について該当する項目を選んでください。 SA

※全体ベース

(回答医師割合)

■ 実施必須 ■ オプション（無料） ■ オプション（一部会社負担） ■ オプション（全額被保険者負担） ■ 実施していない



がん検診と自治体連携

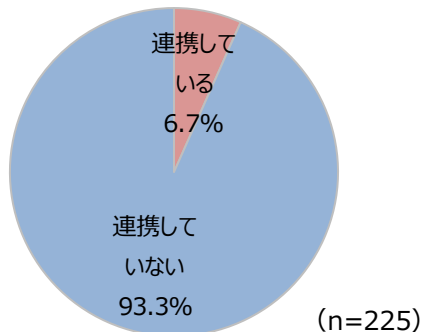
■ がん検診の実施にあたって、都道府県・市区町村と連携していないとの回答が多くみられる。

Q21 貴社・貴団体では、がん検診の実施にあたって、都道府県・市区町村と連携していますか？

SA

※全体ベース（回答医師割合）

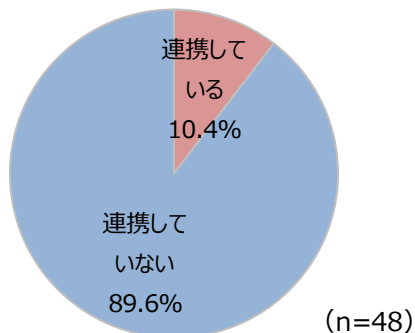
301名以上



301名以上

- チームがん対策に登録し健診の必要性を伝え、推進員の認定のための講習に来ていただいたりしました。
- 健康協定を提携している市区町村において、店舗にて健診を実施し、お客様が気軽に健診を受診できる仕組みを提供している。
- 自治体作成の啓発資材を患者さんの目に留まるよう得意先（医療機関や調剤薬局）の目立つところに設置する。さらにマグネット資材を営業車外面に貼付し、通行者等に啓発できる取組みを実施
- 健康保険組合連合会を通じて、県医師会と、子宮がん検査および乳房検査の実施に関する契約を締結している。

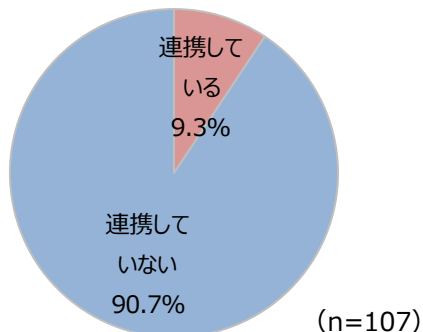
101名〜300名



101名〜300名

- 県の健康づくりチャレンジ企業への登録。市区町村のがん検診の補助。
- 社員の健康づくり宣言事業所に登録している
- 県のチームがん対策へ加入している。
- 県と「がん対策推進企業連携協定」を締結、啓発活動に協力している。また、弊社の社会貢献活動「信州がんプロジェクト」において、県が主催するイベントへの協力、弊社主催のイベントにおける県の啓発活動の実施など、相互協力して啓発活動に取り組んでいる。

100名以下



100名以下

- がん検診推進企業への登録。がん対策推進企業への登録。日本予防医学協会との連携。
- 胃がん検診を受診する際に、医療機関が市の助成制度を利用してくれる。（該当者のみ）
- 研修に参加したり、情報を共有している。市保健部と協定を結んだり、市と健康経営推進事業に申請認定されている。県のがん対策事業に協賛している。テレビで取り上げられたり他企業、地域にもかなりがんに取り組む会社として認められてきている。
- 県のがん対策推進委員が5名在社。市のがん検診受診促進パートナー登録。

がん治療と仕事の両立支援について

がん治療と仕事の両立支援に関する取り組み

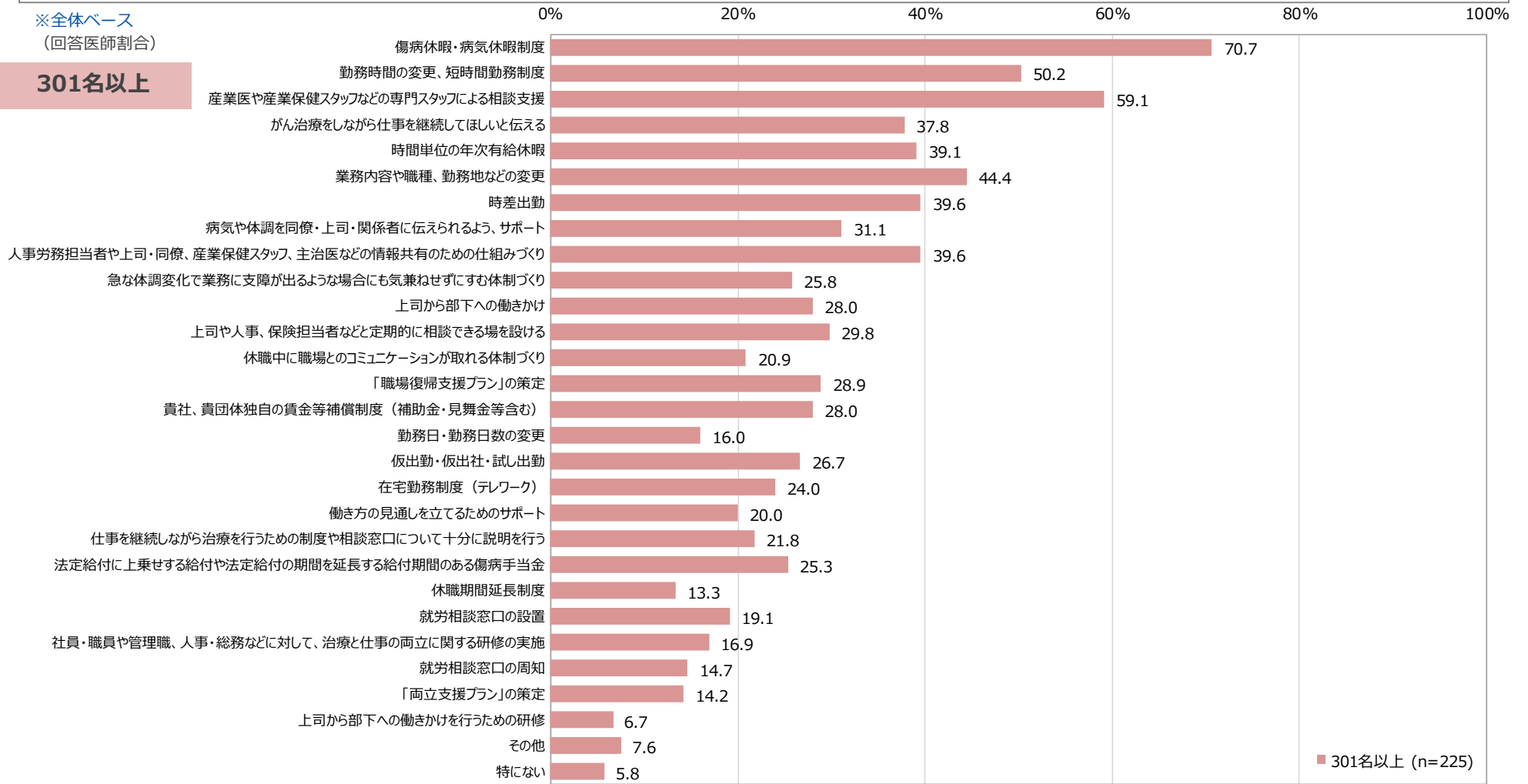
■ 他の従業員区分と比べて「産業医や産業保健スタッフなどの専門スタッフによる相談支援」(59%)が高く、「傷病休暇・病気休暇制度」(71%)がやや高い。

Q23 がん治療と仕事の両立支援に関する取り組みについておたずねします。貴社・貴団体では、がんが発見された社員・職員が仕事と治療を両立できるために、どのような制度がありますか？また、制度だけではなく、企業の風土作り等についてどのような取り組みを行っていますか？
該当する項目を選んでください。（複数選択）

MA

※全体ベース
(回答医師割合)

301名以上



■ 301名以上 (n=225)

※「全体」のスコアで降順ソート

がん治療と仕事の両立支援に関する取り組み

- 他の従業員区分と比べて「勤務時間の変更、短時間勤務制度」(58%)がやや高く、「がん治療をしながら仕事を継続してほしいと伝える」(52%)が高い。

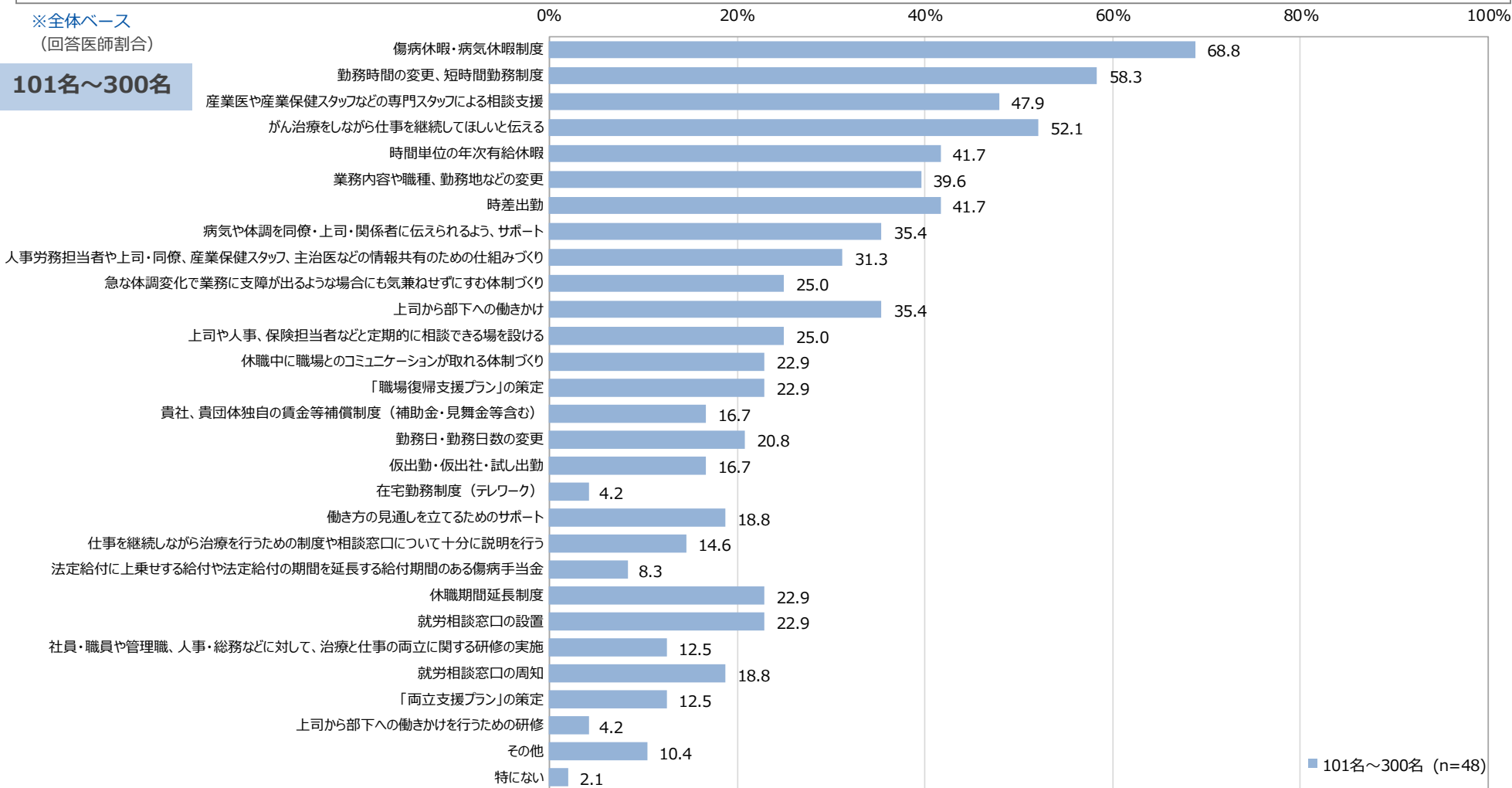
Q23 がん治療と仕事の両立支援に関する取り組みについておたずねします。貴社・貴団体では、がんが発見された社員・職員が仕事と治療を両立できるために、どのような制度がありますか？また、制度だけではなく、企業の風土作り等についてどのような取り組みを行っていますか？
該当する項目を選んでください。（複数選択）

MA

※全体ベース

（回答医師割合）

101名～300名



■ 101名～300名 (n=48)

※「全体」のスコアで降順ソート

がん治療と仕事の両立支援に関する取り組み

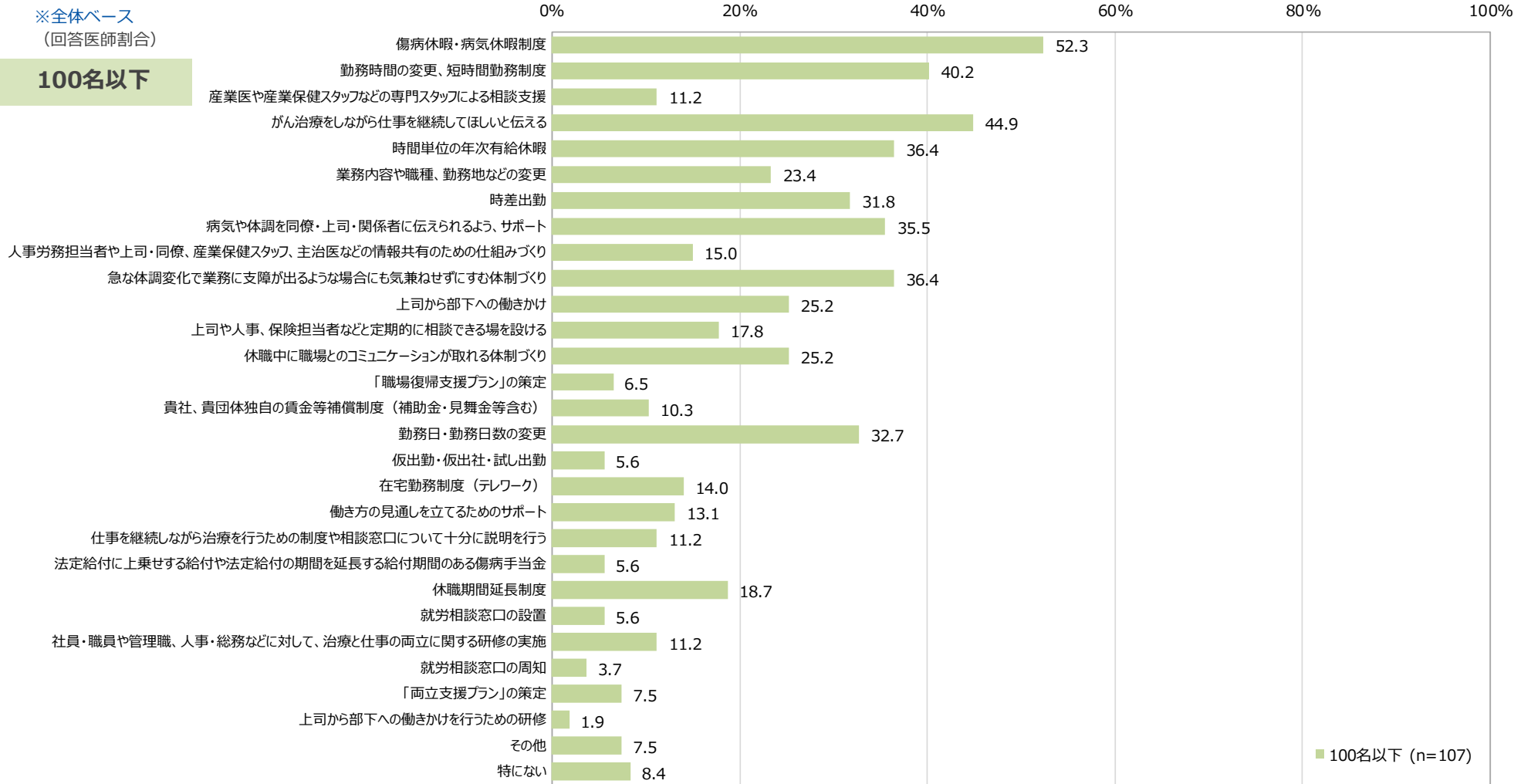
■ 他の従業員区分と比べて「勤務時間の変更、短時間勤務制度」(40%)がやや低く、「産業医や産業保健スタッフなどの専門スタッフによる相談支援」(11%)、「傷病休暇・病気休暇制度」(52%)が低い。

Q23 がん治療と仕事の両立支援に関する取り組みについておたずねします。貴社・貴団体では、がんが発見された社員・職員が仕事と治療を両立できるために、どのような制度がありますか？また、制度だけではなく、企業の風土作り等についてどのような取り組みを行っていますか？
該当する項目を選んでください。（複数選択）

MA

※全体ベース
(回答医師割合)

100名以下



※「全体」のスコアで降順ソート

仕事と治療両立のための医療機関連携

- 仕事と治療の両立において、「医療機関との連携した支援」は大企業においても32%に留まる。

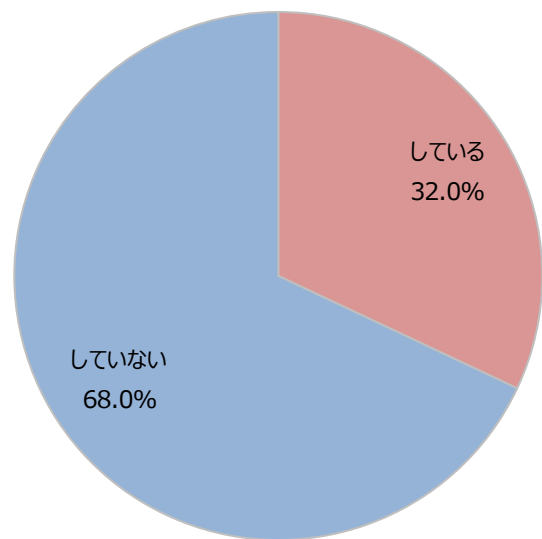
Q27 貴社・貴団体では、社員・職員が仕事と治療を両立するため、医療機関と連携した支援を行っていますか。

SA

※全体ベース

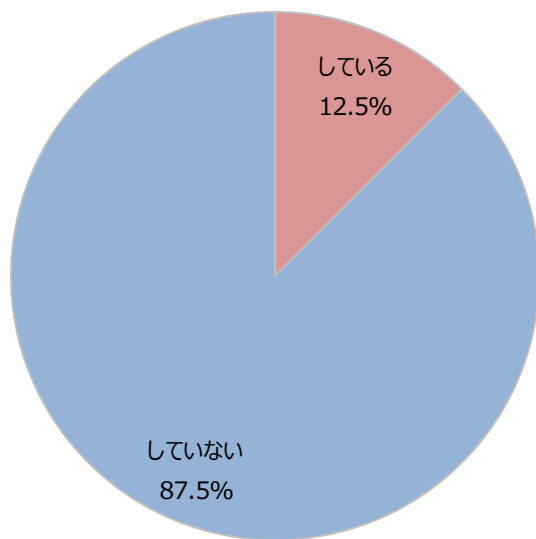
(回答医師割合)

301名以上



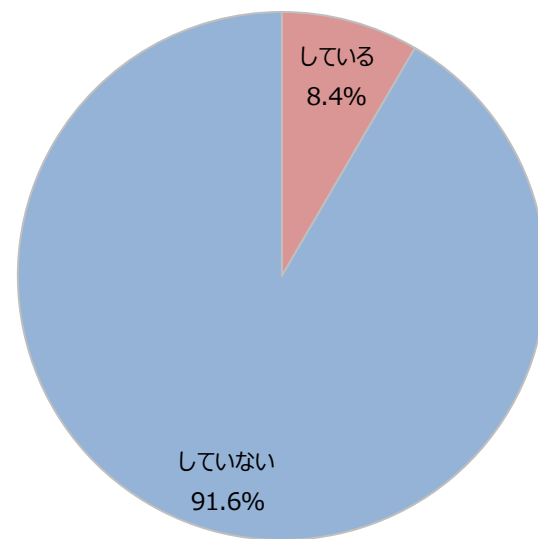
(n=225)

101名~300名



(n=48)

100名以下



(n=107)

医療機関連携の具体的な方法

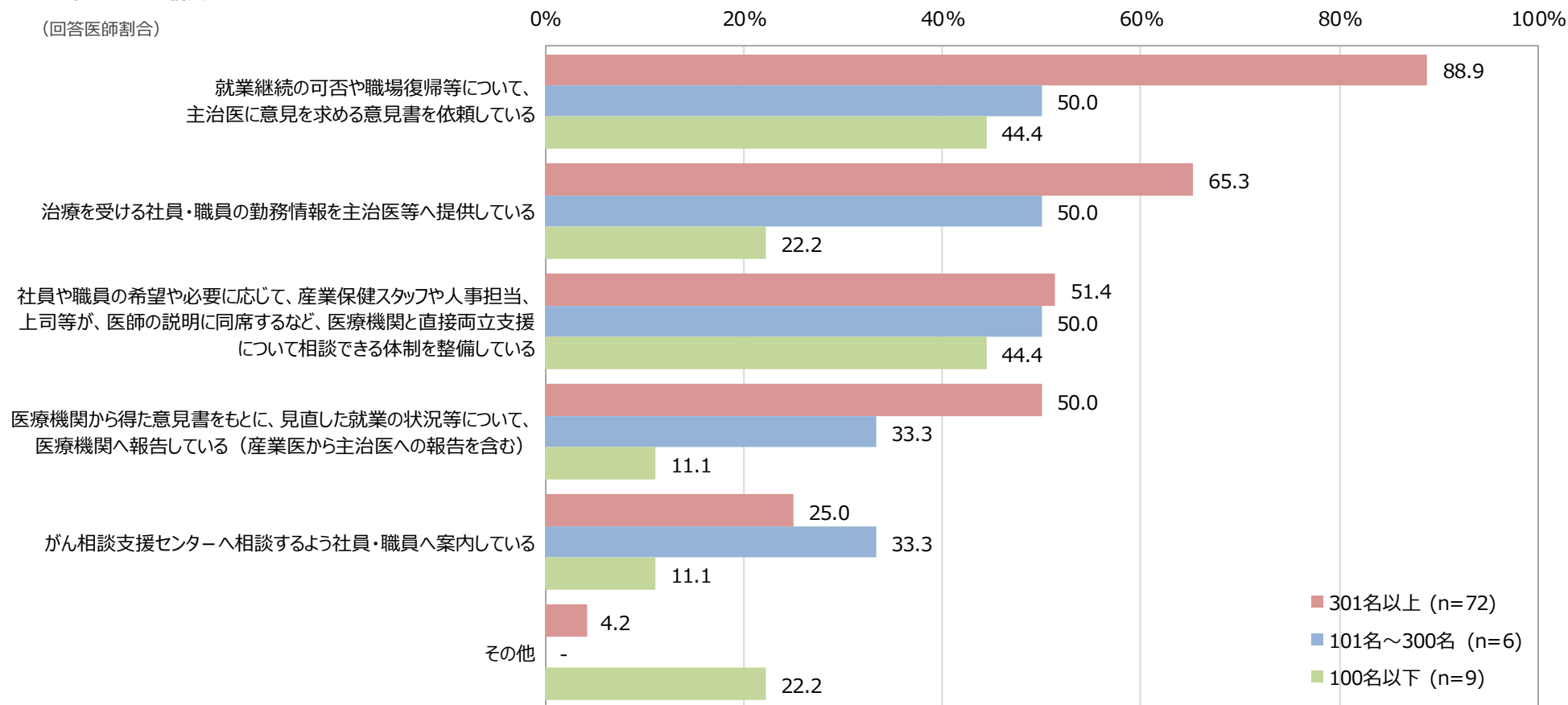
- 「301名以上」は「治療を受ける社員・職員の勤務情報を主治医等へ提供している」(65%)、「就業継続の可否や職場復帰等について、主治医に意見を求める意見書を依頼している」(89%)がやや高い。

Q28 具体的にを行った医療機関との連携の方法について、あてはまるものを選んでください。（複数選択）

MA

※医療機関との連携実施ベース

(回答医師割合)



※「全体」のスコアで降順ソート

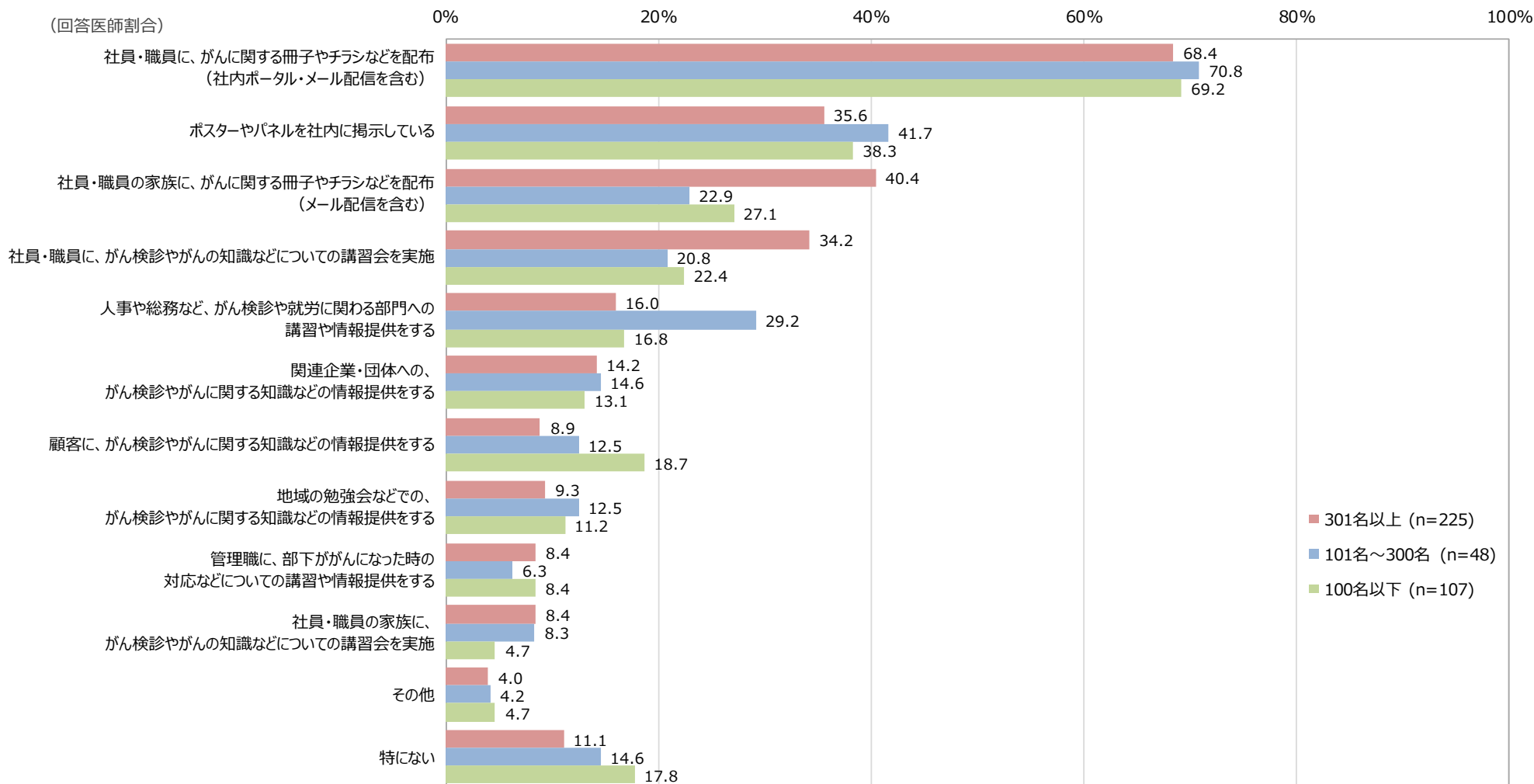
がんに関する情報提供

- 「301名以上」は「社員・職員に、がん検診やがんの知識などについての講習会を実施」(34%)、「社員・職員の家族に、がんに関する冊子やチラシなどを配布（メール配信を含む）」(40%)がやや高い。「101名～300名」は「人事や総務など、がん検診や就労に関わる～」(29%)が高い。

Q29 がんに関する情報提供についておたずねします。がん検診やがんに対する理解を深めるため、貴社・貴団体では、社員・職員・家族、あるいは地域社会などに対して、どのようなことを行っていますか？該当する項目を選んでください。（複数選択）

MA

※全体ベース



※「全体」のスコアで降順ソート

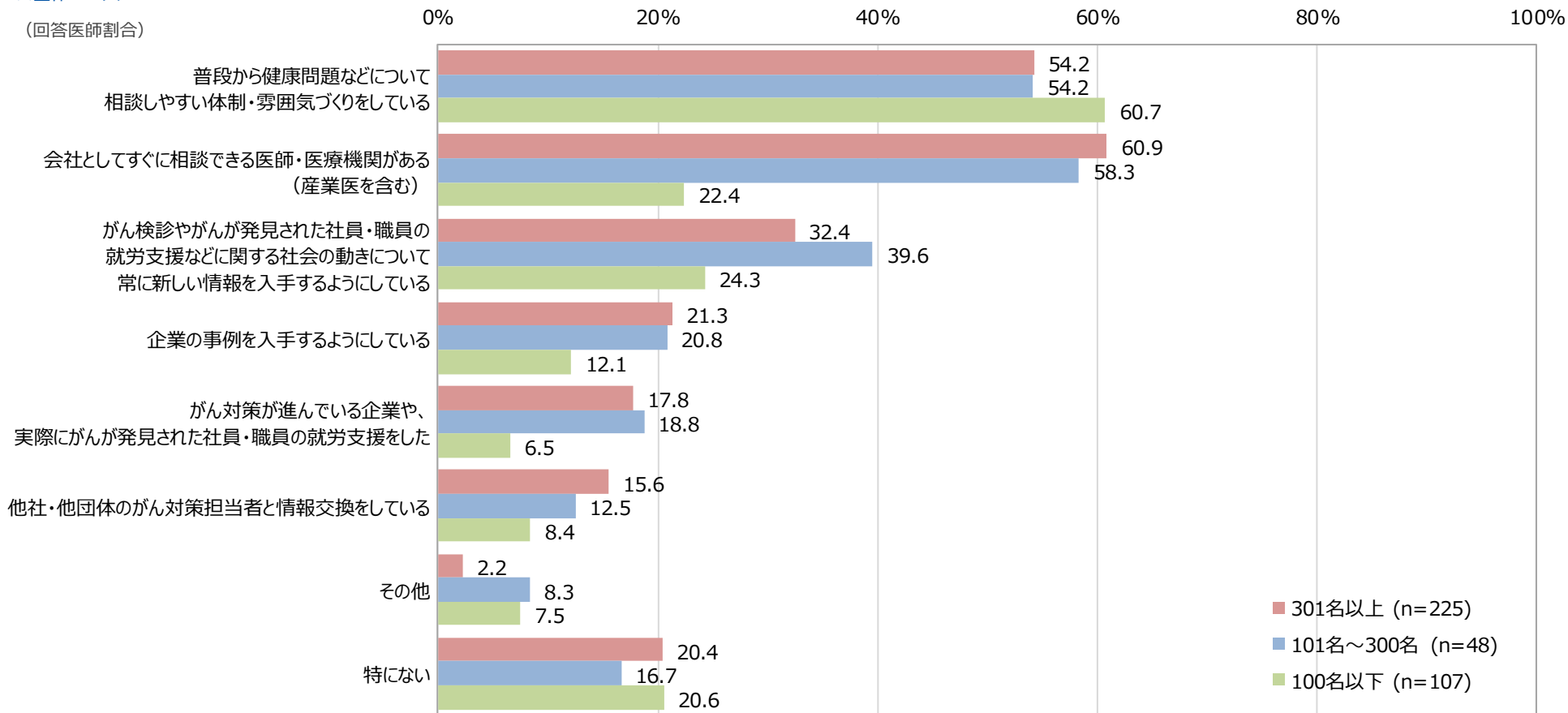
がん患者に対する支援策

- 「100名以下」は「会社としてすぐに相談できる医師・医療機関がある（産業医を含む）」(22%)が低く、「がん検診やがんが発見された社員・職員の就労支援などに関する社会の動きについて常に新しい情報を入手するようにしている」(24%)がやや低い。

Q32 前問までに「がん検診」「就労支援」「情報提供」でお答えいただいた以外に、貴社・貴団体ががんが発見された社員のためにどのようなことを行っていますか？
該当する項目を選んでください。（複数選択）

MA

※全体ベース



※「全体」のスコアで降順ソート



がん対策推進企業アクションについて

がん対策推進企業アクションに参加した影響

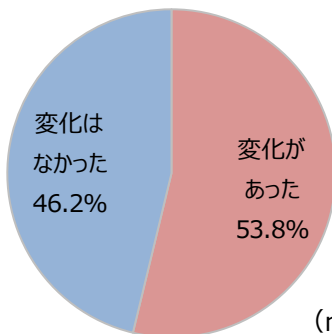
■「がん対策企業アクション」に参加して、取組みや考え方に変化があった企業・団体は全体の56%であった。

Q41 がん対策推進企業アクションに参加し、がん対策に関する企業等の取組や考え方に何か変化がありましたか。

SA

※全体ベース（回答医師割合）

301名以上

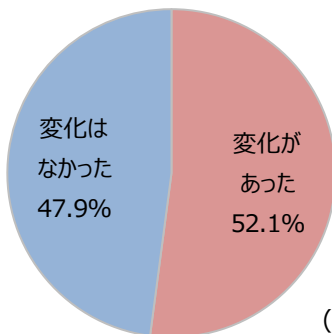


(n=225)

301名以上

- がんに関する情報発信をすることで健康診断における「要受診者」の再検査受診率が上がった。
- 他社事例を知り、当社の状況を客観視できた。最新のがん情報を取得し、社内発信することができた。社内制度を考える際、参加会社の人脈で相談できた。
- 中川恵一先生のご監修でのがん教育（特別講演とe-Learning)を実施しました。社内外から多くの反響がありました。
- 施策等の提案を行うときに、他社事例や世間一般の動向などを提示しやすくなり、今までがん、健康管理施策に興味のなかった人（特に決裁者層）に話を通しやすくなった。
- 社長・取締役や管理職層ががん対策について関心をもち、がん対策に対し会社として前向きに取り組む体制ができました。

101名〜300名

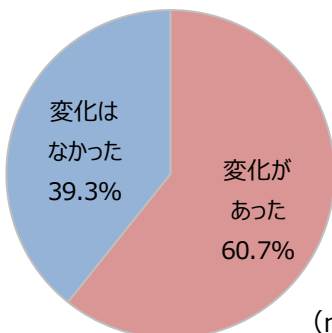


(n=48)

101名〜300名

- 腫瘍マーカーを50歳以上会社負担で受けることが出来るようになった。
- 社員一人一人の意識が高まっているからこそ、がん検診100%で行えている。
- 自社で既にある規則に+αする考え方を基本として、「会社の規模で出来る範囲でよいが、罹患者には手厚い対応をすべき」という意識改革がゆっくりとだが進んだと感じる。
- 検診率が80-90%から100%近くなりました
- がんに限らず仕事を継続してもらうための制度改革に取り組むようになったこと

100名以下



(n=107)

100名以下

- 癌と就労についての取組みを開始した事により、育児や介護等との両立支援のみならず、従業員自身が疾患に罹患した場合でも、働く意思があれば受け入れる態勢がある会社である事を広く認識してもらえるようになりました。
- がん対策は個人だけでなく、法人からも発信する世の中になった気がした。この活動は健康経営の第1歩だと思う。社員の反応が良かった。
- 罹患者を孤独にせず、会社が寄り添って治療に専念できる環境を造ることがいかに大切かを知りました。
- 自社内の推進に溜まらず、広く関連先（企業や個人のお客様）に伝えていくことが使命では、という意識のめばえ

勉強会・出張講座の実施意向

- 「ぜひ実施したい」 + 「実施を検討したい」の合計が全体の45%だった。

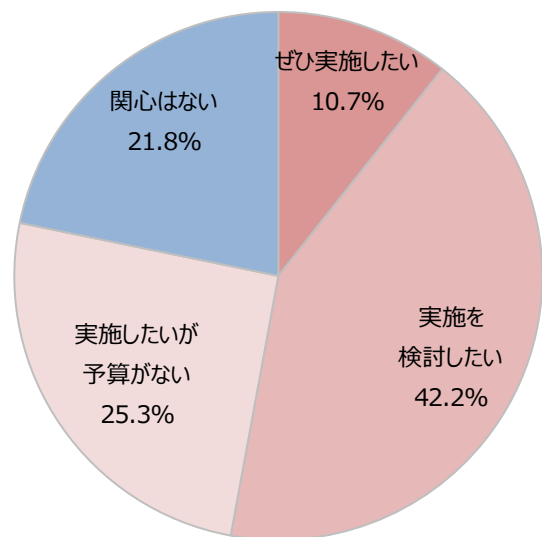
Q38 がん対策推進企業アクションでは、推進パートナーである企業、団体が社員・職員向けに行う勉強会等に、がんの有識者（医師など）を企業に派遣する出張講座の実施をしています。貴社・貴団体・貴健康保険組合様での実施を希望しますか？（費用については、謝金は原則3万円、交通費実費をご負担ください。）

SA

※全体ベース

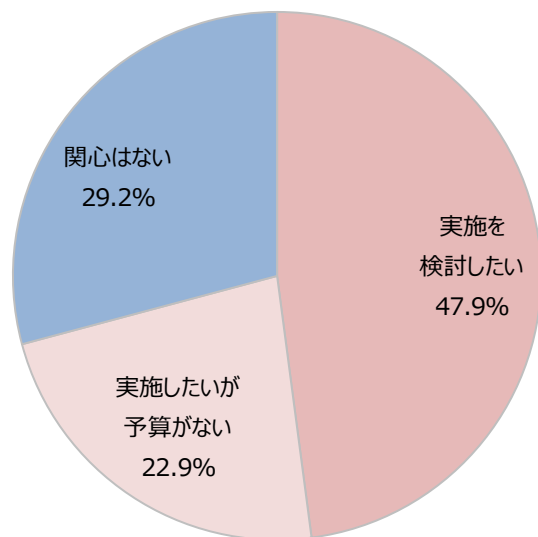
（回答医師割合）

301名以上



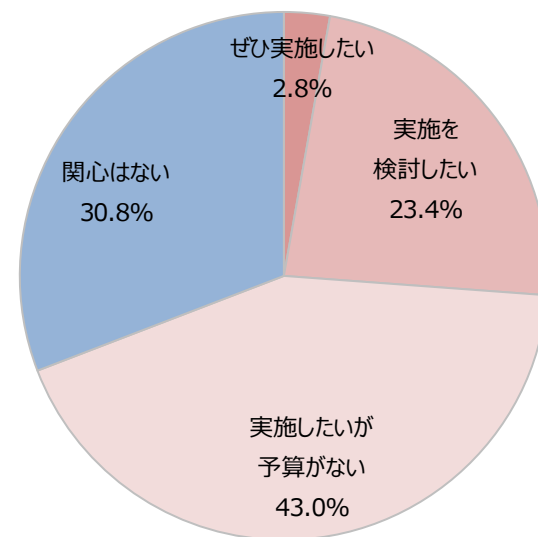
(n=225)

101名～300名



(n=48)

100名以下



(n=107)